

「社会の安全」に関する研究交流の推進を目指す

# 警察政策

第20巻  
(2018年)

編集・発行  
警察政策学会  
A5判 304頁 送料：300円  
定価 (本体2500円+税)

## 第20回シンポジウム 「災害対策の現状と課題」

～東日本大震災及び熊本地震への対応を踏まえた災害応急対策における今後の課題～

**講演Ⅰ** 政府における熊本地震の対応

緒方俊則 [内閣府大臣官房審議官  
(防災担当)(当時)]

**講演Ⅱ** 熊本地震への対応と課題

白石伸一 [熊本県知事公室危機管理監]

**講演Ⅲ** 災害対策の課題～東日本大震災を踏まえて～

竹内直人 [元警察大学校長]

**講演Ⅳ** 災害ボランティア団体の取組 ～JVOADに込めた願い

栗田暢之 [NPO法人全国災害ボランティア  
支援団体ネットワーク代表理事]

**講演Ⅴ** 警察における災害対策

児嶋洋平 [警察庁警備局警備課  
災害対策室長(当時)]

### パネルディスカッション

田中法昌 [元大阪府警察本部長  
元警察政策研究センター所長]

緒方俊則 [内閣府大臣官房審議官  
(防災担当)(当時)]

白石伸一 [熊本県知事公室危機管理監]

竹内直人 [元警察大学校長]

栗田暢之 [NPO法人全国災害ボランティア  
支援団体ネットワーク代表理事]

児嶋洋平 [警察庁警備局警備課  
災害対策室長(当時)]

### 論説

社会安全政策論の方法論試論：犯罪事象の記述

堤 和通 [中央大学総合政策学部教授]

いわゆる「子供の性被害防止プラン」の策定について

小西康弘 [内閣官房副長官補付  
内閣参事官  
前警察庁少年課長]

渥美東洋教授の警察行政への示唆とその展開

松尾庄一 [元近畿管区警察局長]

成果主義からrule of lawへ  
—警察活動を支援するもう一つの視点—

橋本裕藏 [千葉科学大学准教授]

興奮錯乱状態の者を取り押さえた際に生ずる原因不明の急死  
～興奮型せん妄症候群Excited Delirium Syndromeに関する近時の研究成果を踏まえて～

江崎治朗 [広島大学大学院  
医歯薬保健学研究科法医学研究室]

板垣勝彦 [横浜国立大学大学院  
国際社会科学研究院准教授]

我が国における今後のテロ対策の展望  
～「市民生活の自由と安全」研究会の議論を踏まえて～

辻 貴則 [警察政策研究センター教授]

テロ敢行手段としてのドローンの脅威と対処方策

澤田雅之 [澤田雅之技術士事務所所長  
元警察大学校警察情報  
通信研究センター所長]

安保理決議1540と大量破壊兵器不拡散構築

宇生 航 [北海道大学大学院  
公共政策学教育部]

明治維新と近代警察制度

鈴木康夫 [元神奈川県青葉警察署長]

**雑録** 学会短信

第1巻第1号 (1999年) [品切れ]

第2巻第1号 (2000年) [品切れ]

第3巻第1号 (2001年) [品切れ]

第4巻第1号 (2002年) [品切れ]

第5巻第1号 (2003年) [品切れ]

第5巻第2号 学会設立5周年記念号 (2003年) [品切れ]

第6巻第1号 (2004年) [品切れ]

第7巻第1号 (2005年) [品切れ]

第8巻第1号 (2006年) [品切れ]

第9巻 (2007年) [品切れ]

第10巻 (2008年) [品切れ]

第11巻 (2009年) [品切れ]

第12巻 (2010年) [品切れ]

第13巻 (2011年) [品切れ]

第14巻 (2012年) [品切れ]

第15巻 (2013年) [品切れ]

第16巻 (2014年) 定価 (本体 2100 円+税)

★基調講演 ○これからの安全・安心研究会提言とその意義 [藤原静雄]

★パネルディスカッション ○これからの安全・安心～新時代の「世界一安全・安心な国」を目指して～ [横内泉, 山田啓二, 御厨貴, 川出敏裕, 坂口祐一, 樋口建史, 藤原静雄]

★論説 ○警察学の未来, フランスの視座から [浦中千佳央] ○警察の国際協力に関する実証的考察 [松尾庄一] ○プロバイダ等の刑事責任——児童ポルノおよび青少年の性的保護を中心として—— [石井徹哉] ○我が国におけるストーカー事犯の現状と課題——全国の警察署担当者に対するアンケート調査の結果から—— [四方光, 島田貴仁] ○顔画像自動識別技術の大規模データベースに対する適用に向けて [堀内雄人, 羽田拓朗] ○音声認識技術の警察活動用端末への活用に向けた一考察 [山部浩司, 三ヶ尻陽一]

第17巻 (2015年) 定価 (本体 2200 円+税)

★基調講演 ○警察におけるサイバー対策の現状と課題～サイバー空間を巡る脅威の深刻化と対策～ [前田雅英]

★パネルディスカッション ○警察におけるサイバー対策の現状と対策 [板橋功, 鈴木基久, 郷治智道, 砂田務, 野本靖之, 國浦淳]

★論説 ○内務省警察権限の実証的考察——明治時代を中心にして [松尾庄一] ○英国の対テロ法——安全と人権 [片山善雄] ○イギリスにおけるコンピュータ乱用罪を巡る動向 [今井猛嘉] ○新しい捜査手法としての「オンライン捜索」について [劉芳伶] ○オリンピックに向けての地域安全活動の戦略的新展開～地域安全ボランティア活動の過去・現在・未来～ [石附弘] ○顔画像識別における人の目の特性と機械の目の特性 [澤田雅之] ○重要インフラ、特に医療分野におけるサイバーセキュリティ [深津博, 舟橋信, 一原武司]

第18巻 (2016年) 定価 (本体 2300 円+税)

★基調講演 ○社会の変化と警察活動——刑事法の立場から [前田雅英]

★パネルディスカッション ○社会変化に対応する警察活動 [松尾庄一, 辻義之, 倉田潤, 露木康浩, 野口貴公美, 星周一郎]

★論説 ○「警察の正統性」理論と「手続き的公正」理論 [小林良樹] ○二つの警察改革——戦後と平成 [松尾庄一] ○リモート・アクセスと令状原則 [劉芳伶] ○日本警察による途上国に対する地域警察活動普及支援について [四方光] ○工藤會対策 [猪原誠司] ○これまでの道交法改正の成功の鍵と27年道交法改正法の施行に向けた課題について [那須修] ○米国国家安全保障庁のシグント収集プラットフォーム——通信基幹回線からの収集 [茂田忠良] ○警察情報システムへのリモートアクセス等に関する一考察 [堀内雄人] ○暗号関係技術の最近の動向と警察活動等に対する影響に関する一考察について [岡野孝子, 多賀文吾]

第19巻 (2017年) 定価 (本体 2400 円+税)

★基調講演 ○人口減少時代における市民社会の安全安心 [森田 朗] ○セーフコミュニティで安全・安心まちづくり～消滅可能性都市から持続発展都市へ [高野之夫]

★パネルディスカッション ○人口急減時代における安全安心の確保と警察の課題 [竹内直人, 河合雅司, 池本美香, 櫻井敬子, 河合潔, 森田朗, 城山佳胤]

★論説 ○フランスにおけるジハードリストの「過激化」とムスリム移民の統合等に関する一考察——フランス議会報告書の検討を中心に—— [岡部正勝]

○「ハワラ」の問題と規制上の課題 [桐ヶ谷政行] ○「暴力団」という呼称について (大正末期～昭和戦前期) [廣瀬 権] ○セーフコミュニティ国際認証5年を顧みて～今、求められる「地域力と絆の再生」のために～ [岩澤栄一] ○少年警察活動の展開と現在の課題 [横山 實] ○いわゆる「JKビジネス」の現状と対策 [内海裕子] ○東日本大震災後の電気通信事業者の災害対策 [田窪弘之] ○警察情報通信の発注者エンジニアリング～ターゲット発見システムの実現に向けて [澤田雅之]